

令和4年9月1日

保護者様

館林市立第九小学校
校長 新島 邦彦

「第1回学校評価 保護者アンケート」の結果と改善策について

「第1回学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。アンケート結果ならびに今後の改善策等をお知らせいたします。

1 アンケート結果

評価内容		A	B	C	D	A+B
1	学校便りや学年・学級便り、ホームページなどから学校の様子や子どもたちの様子がよく分かる。	43%	52%	5%	1%	94%
2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。	63%	33%	3%	1%	97%
3	学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して、学校や担任の考えをわかりやすく伝えている。	54%	42%	2%	1%	97%
4	学校は、事故や問題が生じた際、保護者への連絡・対応を迅速かつ的確に行っている。	55%	39%	6%	0%	94%
5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用している。	52%	45%	1%	1%	97%
6	授業参観等で見た授業はお子さんに分かりやすいと思う。	44%	51%	4%	1%	95%
7	お子さんには自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力が身についていると思う。	12%	64%	22%	2%	76%
8	お子さんには毎日自主的に家庭学習をする習慣が身についていると思う。	12%	51%	31%	6%	63%
9	お子さんは進んであいさつをしている。	23%	59%	18%	0%	82%
10	お子さんは、大人や先生に丁寧な言葉づかいをすることができています。	24%	52%	23%	1%	77%
11	お子さんは友達と良い人間関係を築けており楽しく学校生活を送れている。	44%	49%	6%	1%	93%
12	学校はお子さんのことで連絡や相談がしやすい。	45%	43%	11%	1%	88%
13	学校はいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めている	25%	69%	6%	1%	94%
14	家庭では、毎日十分な睡眠時間をとり、朝食をとって登校させている	47%	43%	8%	1%	90%
15	学校は、地域・保護者と協力して交通安全指導や通学路の点検、安全パトロールを行うとともに、災害や不審者対策などお子さんの安全対策を行っている。	63%	32%	4%	1%	95%
16	夢カードや「夢通信」をもとに、お子さんと将来のことについて話し合っている。	31%	48%	20%	1%	79%

A:よく当てはまる B:やや当てはまる C:やや当てはまらない D:当てはまらない

→裏面もご覧ください

2 考察

(1) 評価が高かった項目

以下の3つの項目は、多くの保護者の方が高い評価(AとBの合計が95%を上回ったもの)をしているものです。

項目2	授業参観や学校行事などに進んで参加している。
項目3	学校は、家庭訪問や学級懇談会などを通して学校や担任の考えをわかりやすく伝えている。
項目5	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用している。

家庭・地域と連携した本校の教育活動に対して高い評価をいただき、嬉しく思います。項目5に対しては、「公民館や地域の活動に進んで参加している」と考える児童があまり多くなかったので、今後、授業の中で関わらせたり、紹介したりしていきます。

(2) 今後、改善したいこと ※AとBの合計が低かった3つの項目

項目7 自分の考えをまとめたり、考えたことを相手に伝えたりする力

身の回りの様々な課題に対し、自分の考えをまとめ、それを相手に伝える力は、とても大切なものです。そこで、2学期は、次の3点に留意していきます。

①様々な場面で、児童の話す・聞く能力と意欲を高める実践をそれぞれの教員が引き続き行っていきます。

②一人一人が自分なりの考えをもてるよう必要な情報を提示したり、それぞれの考えを共有する場を提供したりして、思考・判断力と表現力を育てていきます。

③友達の考えを否定をするのではなく、生かしていくことで、より考えが深まるという共通体験を味わわせ、自分の考えが言いやすい学習環境を整えていきます。

項目8 毎日自主的に家庭学習をする習慣

学校では、家庭学習集中期間だけでなく、日常的に、家庭学習の内容や仕方を具体的に支援してきた結果、昨年度から引き続き、子どもたちの評価は上がってきました(64%→71%→74%)。そこで、2学期も次の3点に留意していきます。

①学力向上につながったことが自覚できるように、丸付け、直しの仕方など宿題の取り組み方を指導していきます。

②与えられた課題以外にも取り組ませるために、児童の興味関心を高めるような課題を紹介します。

③図書室で行っている各種の活動への児童の関心を高めることで、読書に対する意欲の向上を図ります。

ご家庭でも、例えば、お子さんと一緒に読書をして感想を話し合ったり、お子さんの興味のある事柄について一緒に調べたりするだけでも学習につながります。ご協力よろしくお願い致します。

項目16 将来の夢や希望をもち、将来のことを考えること

将来の夢や希望をもつことは、今自分は何をすべきかに気付くことにつながり、心の成長を促します。そこで、2学期は次の3点に留意していきます。

①夢について学習したことを引き続き学級通信でお知らせし、親子で話し合うための情報を提供していきます。

②各学級に「おしごと年鑑2022」を配付し、児童がいつでも読めるようにしていきます。

③児童一人一人のよさや、それぞれの学習活動の特徴と関連づけて、自分にはどんな仕事が合っているのか、夢の実現に向けて何をすればよいのかについての情報を児童に伝えていきます。

2学期も家庭や地域と学校とが、ともに手を携えるパートナーとして、それぞれの立場でできることに取り組み、子どもたちの成長を一緒に支えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。